

「知らない大人」と話した日。

— 対話プラス —

小・中・高校生が、地域の大人や大学生と1対1で対話する取組「対話プラス」。

平成28年に「カタリ場」としてスタートし、たくさんの『ひと』と『ひと』の出会いを生みだしてきました。

普段の学校生活では出会えない多様な価値観に触れることで、「将来の自分」や「生き方」について考えるきっかけになります。

参加者の声

中学生の声



- とても前向きな気持ちになりました。
- すごく楽しく話せたし地域の人がしているお仕事にも興味がわきました。

高校生の声



- 興味のあるものにはとにかく挑戦してみようと思いました。
- 自分の将来が楽しみになったし、夢に向かってがんばろうと思えました。

関わる大人の声



- 今日関わった子たちの話を聞いて、私自身ももっと頑張ろうと思える時間でした。
- 子どもたちに気付かされることがありました。

ミニデータ(令和7年度実績)

実施回数



27回

参加した生徒
延べ人数



1,282人

関わった大人
延べ人数



286人

まとめ

益田市では、ロールモデルとの出会いや対話を通じ多様な価値観に触れることで、自分の人生を能動的に生きていく力を養う『ライフキャリア教育』を推進しています。「対話プラス」はその取組の一つです。

皆さんの声をお聞かせください！

連載をより良くしていくために、
ご意見・ご感想をお寄せください。



取組の詳細はこちら

対話プラスの活動内容など、
詳しくはこちらをご覧ください。



ひとが育ち 輝くまち 益田

— 益田市のひとづくり — Vol.1

この連載では、「ひとが育ち 輝くまち 益田」の実現に向けて、ひとづくりの取組や、そこで育まれる『ひと』の成長や変化を紹介します。



多様な価値観に触れることで、自分の視野を広げてくれる。



小学生×高校生
中学生×地域の大人
高校生×益田の大人